

NO.

6

1996 Summer

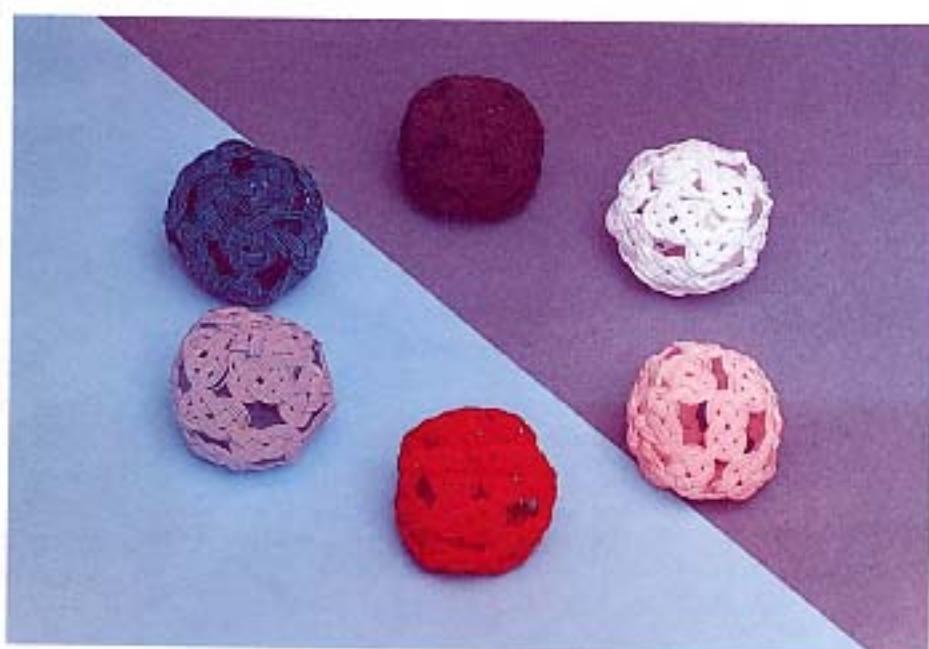
おでだま



OTEDAMA CLUB IN JAPAN

「特集」

『まつりインハワイ』報告



◇グループ登場

●ひろしま お手玉の会

◆第五回全国お手玉遊び大会のご案内
◆官中副会長がサトウハチロー賞
◆法隆寺献納宝物展のご案内
◆日本のお手玉の会あゆみ
◆新聞の切り抜き
◆藤本元顧問の遺作出版
◆「あの日の子どもたち」
◆支部誕生報告（徳島・ハワイ支部）
◆ホームページ開設しました

三度目の「まつりインハワイ」

ますます増えるお手玉ファン

待望のハワイ支部が誕生



日本のお手玉の会は、「まつりインハワイ」に参加するため、總勢三人で、六月二〇日から二五日の六日間、ハワイに出かけた。会としての参加は、今年で三回目。今回の目的は、日本の伝承文化であるお手玉の国際的な理解を得るとともに、ハワイでの活動推進の拠点と組織づくり、ハワイ大会の基礎固めにあつた。これらの目的は、参加者の努力と、地元ハワイの熱狂的な支持と、愛媛県人会の方強いバックアップで、見事に達成できた。

◎パレードに声援が
パレードは、六月二日午後九時、アラモアナ公園をスタートした。お手玉は、八三団体の中で四一番目に出发。今回のパレードには、現地のルーフ・飯沼さんが参加した。

公園で出発準備をしているところへ、ワーナー・ローズさんら、おなじみになつたハワイのファンが、激励に訪ねてくれる。トップ

手と歓声がわく。加地恵美子さん、谷口郁子さんの八二歳コンビにも、熱い声援が飛ぶ。

◎舞台を埋めた観客
パレードの後は、アラモアナショッピングセンター「お祭り広場」での、お手玉のデモンストレーション。日本の童謡を流しながら、ナゲダマ、ヨセダマの演技に、観客席を埋めた観客から、喝采を浴びた。観客の中には、日系一世の大師賀子さん（九二歳）、アラモアナ公園の名物男・鳩に餌を与えるアンリード・おじさん（七四歳）、愛媛県人会会長のレイモンド・ヨシムラさんご夫婦の姿もあつた。

観客も参加しての景行を行っていたのは、カビオラニ公園で、一ヶ月後は、舞台が一杯になり、ジユースのサービスだった。

その中に、昨年と同じ笑顔のシャーネルちゃん（五歳）がいて、タマちゃん丁シャツのメンバーに、にこやかにジユースを配ってくれた。メンバーも、かわいいシャーネルちゃんの

五個のボールを扱つた妙技を披露しながら進む。沿道の観客から拍手と歓声がわく。加地

恵美子さん、谷口郁子さんの八二歳コンビにも、熱い声援が飛ぶ。

◎舞台を埋めた観客
パレードの後は、アラモアナショッピングセンターア「お祭り広場」での、お手玉のデモンストレーション。日本の童謡を流しながら、ナゲダマ、ヨセダマの演技に、観客席を埋めた観客から、喝采を浴びた。観客の中には、日系一世の大師賀子さん（九二歳）、アラモアナ公園の名物男・鳩に餌を与えるアンリード・おじさん（七四歳）、愛媛県人会会長のレイモンド・ヨシムラさんご夫婦の姿もあつた。

観客も参加しての景行を行っていたのは、カビオラニ公園で、一ヶ月後は、舞台が一杯になり、ジユースのサービスだった。

その中に、昨年と同じ笑顔のシャーネルちゃん（五歳）がいて、タマちゃん丁シャツのメンバーに、にこやかにジユースを配ってくれた。メンバーも、かわいいシャーネルちゃんの

手を握り締め、一年振りの再会の喜びをかみしめていた。

一日中、切れ目のない入りで、訪問者は三〇〇人を超えた。

世界各國のお手玉展示。お手玉の作り方・遊び方教室。そして、水野マサヒロさんの、ジャグリングの華麗な技。

2

宮中副会長が
サトウハチロー賞

日本のお手玉の会副会長で詩人の宮中盡子さんは、七月一日、第八回サ

トウハチロー賞を受賞した。表彰式は、東京・平河町の全共連ビルで行われた。

サトウハチロー賞は、日本の童謡文化に大きな足跡を残した、サトウ氏を顕彰するために制定された。童謡に対する確実的な業績に対して、毎年一人贈られている。

宮中さんは、東京学芸大学に在学中にサトウ氏に師事。同氏が創刊した

「木曜手帖」の同人となり、サトウ氏が亡くなつた後は、後継者として同誌を主宰し、後進の指導に当たってきた。

この受賞を記念して、宮中さんは、童謡集「どんなん音がするでしょか」を出版した。

日本のお手玉の会の副会長らしく、書名の詩と

「三つ玉お手玉」の二編

のお手玉を詠んだ詩が載せられている。

<日本のお手玉の会のあゆみ>

- 平成8年
- 1月6日 風づくり
 - 7日 新居浜市風上げ大会参加
 - 10日 「110番の日」市内4小学校対抗のお手玉大会
 - 17日 英会話教室
(*以下省略 月2回開催)
 - 18日 聖母の大学生2名が来訪
 - 26日 NHKにて高知の子供たちと全国大会の様子を放送
 - 2月1日 平成7年度愛媛県ふるさとづくり賞(優秀賞)を受賞
 - 4日 グローバルパーティーに参加(遊び方と展示)
 - 13日 上部児童センター職員他と事業お手玉講習
 - 24日 松山市からの来訪者にお手玉教室
 - 26日 管事会準備委員会
 - 29日 管事会開催
 - 3月2日 上部児童センター3世代交流お手玉教室
 - 6日 わらべ館館長来訪(鳥取県鳥取市)
 - ・松山市・雄ノ公民館でのお手玉教室事前打ち合わせ
 - 7日 韓国の方(3名)が来訪
 - 8日 メトロボリタンテレビでの収録(東京都)
 - ・東京国立博物館にて収蔵品(お手玉)の調査 (+)
 - 9日 銀座・時品館を訪問
 - ・講師西川ヘレンさんへの記章を製作し、贈呈
 - ・雄ノ公民館にてお手玉交流会(松山市)
 - 13日 英会話教室
 - 15日 川西老人センターにてお手玉教室
 - 22日 愛媛県産業普及センター主催のお手玉教室
 - 26日 平成7年度新居浜市まちづくり創造賞を受賞
 - ・メトロボリタンテレビ『ふるさとホットライン』放送
 - 27日 英会話教室
 - 4月3日 1日お手玉教室
 - 23日 愛媛県立新居浜西高等学校にてお手玉クラブ授業開講(以下毎週1回)
 - ・「まつりインハワイ」旅行社との打ち合わせ
 - 5月8日 幹事会
 - 11日 インターネットに加入
 - 11日 愛媛県生涯学習センターとの打ち合わせ(お手玉の展示)
 - 14日 ベルの会コンサートにてお手玉のコーナーを設置販売
 - 16日 英会話教室
 - 17日 新居浜市ホームページ製作へ資料提供
 - 19日 インターネット研究会に参加
 - 31日 愛媛県生涯学習センターとの打ち合わせ(第2回)
 - 31日 愛媛県立西条農業高等学校生徒とのお手玉講義
国際ソロアドミスト新居浜創立10周年のお土産として、
1020個製作
 - 6月1日 嶺城御所草道東予司開立70周年式典会場にてお手玉販売
 - 2日 大会PRとお手玉販売(西条市)
 - 4日 第5回全国お手玉遊び大会実行委員会準備会を開催
 - 7日 「まつりインハワイ」打ち合わせ
 - 17日 「まつりインハワイ」記者会見
 - 20日 「まつりインハワイ」参加
 - 22日 まつりパレードに参加・お手玉遊び大会を開催
 - 23日 遊び方(団体戦・個人戦)・作り方・お手玉展示
 - 25日 日本とハワイ合同の「さよならパーティ」を主催
 - 26日 南海放送ラジオ収録「おはようナイスモーニング」
普通守児童センターの主任指導員16名へのお手玉講習(香川県)
 - 28日 宮西小学校4年生の親子交流会「昔の遊びを学ぼう」にてお手玉講習
 - 7月1日 宮中雲子副会長が第8回サトウハチロー賞を受賞
 - 3日 川東老人センターにてお手玉講習
 - 3日 NTVラジオの取材を受ける
 - 5日 シカゴの小学校教師3名へお手玉講習(作り方と遊び方)
 - 9日 NHKラジオ(全国放送)「ネットワーク」
 - 10日 愛媛県生涯学習センターとの打ち合わせ
 - 10日 第1回全国お手玉遊び大会実行委員会開催
 - 13日 西条農業高等学校と西条大町老人会とのお手玉講習(プロジェクト)
 - 14日 愛媛県立新居浜西高等学校インター・アクトクラブとの打ち合わせ(西条市)
 - 18日 広報・企画部会
 - 20日 お手玉講習(高知県野市より)
 - 27日 お手玉出張講習(愛媛県松山市土居田公民館)
 - 27日 雄ノ公民館主催「夕涼み会」にてお手玉講習
 - 30日 愛媛県立西条農業高校の農業クラブプロジェクト発表(お手玉)

お手玉が国際交流 ハワイで



くらしの百科 8月号 産経新聞

お手玉で健康な毎日を

屏風にはぐくす体操も考案

平成8年7月14日 愛媛新聞

米国人教師トムズティ
日本の資料作りの一環
新居浜

平成8年 7月6日 愛媛新聞

第五回全国お手玉遊び大会

「温もりを伝えたい
手から心へ」

第五回全国お手玉遊び大会は、実行委員会と日本のお手玉の会の主催で、平成八年九月二三日（秋分の日）に、新居浜市の新居浜市リーガロイヤルホテル新居浜で開催される。

大会では、一般と小学生の団体戦、個人戦のお手玉競技のほか、創作自由演技、お手玉の技量認定審査（初段から六段）などが行われる。そのほか、世界と日本の珍しいお手玉展、お手玉の作り方・遊び方教室も開く。

また、新しい試みとして、「お手玉遊園地」というコーナーを設ける。ここでは、おもちゃ園書館きしやボッボの協力を得て、体に障害があつて、競技大会には参加できない人にも参加できるようにした。そのため、手話サークルなどの協力を得て進行なさんの協力を得て進行

する。
アトラクションとしては、新居浜少年少女合唱団のコンサートも予定されている。

前夜祭も予定

遠来の選手との
交流会

第5回 9月23日 秋分の日 参加選手募集

全国お手玉遊び大会

■個人戦

- 競技はナゲダマ式で行います。
- 参加者は一齊に競技を始め、失敗しないで続行された時間で順位を決めます。
- 競技の種目は、次のとおりとします。
(複数の競技に参加することができます。)

一般の部／①片手2個の部②両手3個の部
③両手4個の部
④ジャグリングの部

こどもの部（小学生）／①片手2個の部
②両手3個の部

- 参加料／1種目…500円です。
但し、小学生は無料。

■団体戦一般の部／こどもの部（小学生）

- 団体戦への出場は、1チーム5人編成とします。
- 競技はナゲダマ式で行います。

●競技方法 5名による対抗戦となります。

()はこどもの部、すべて1分間実施。

①1番手の対戦…両手2個より(両手2個)を1分間実施
②2番手の対戦…片手2個より(両手2個)を1分間実施

③3番手の対戦…片手2個より(頭に1個乗せ、両手2個)を2分間実施

④4番手の対戦…両手3個より(頭に1個乗せ、両手2個)を1分間実施

⑤5番手の対戦…両手3個より(片手2個)を2分間実施

●参加料／1チーム…1,000円です。(但し、小学生は無料です。)

【ルール】①競技中、動ける範囲はたたみ2畳までとし、おでだまは頭の高さを超えること。

②規定のお手玉／座布団型(4.5cm×9cm布4枚)とする。中味はあづき40gとする。

【表彰】各種目の上位入賞者には、賞状、記念品を差し上げます。

【認定審査】各技量において審査を行い、認定証を差し上げます。

(認定審査料は1,000円です。)

【応募締切日】平成8年9月5日㈭できるだけお早めに、日本のお手玉の会までお申込み下さい。

当日参加OK!

お手玉遊び参加出場選
日本のお手玉会員になりますか



平成8年2月5日
平成7年度 愛媛県ふるさとづくり賞（優秀賞）
平成8年3月26日
平成7年度 新居浜市まちづくり創造賞受賞
個性ある活動で魅力あふれる街づくりを進める市民団体に選ばれました。

新支部 ご紹介

支部名	【第6号】	勝浦お手玉の会
代表者		殿川 武男
住所	〒771-43 德島県勝浦郡勝浦町大字相野字山藤1番地	

支部名	【第7号】	ハワイ支部
代表者		レイモンド 吉村
住所		



発行・編集

日本のお手玉の会 会報編集委員会

〒792 愛媛県新居浜市庄内町1-13-14 TEL・FAX/0897-36-0600
E-mail: tamachan@otedama.shikoku.ne.jp